

令和 7 年度新採用職員用
消防職員被服
仕様書

新発田地域広域消防本部

この仕様書は、新発田地域広域消防本部（以下、「当本部」という。）が調達する消防職員被服の仕様について定める。

1 総則

- (1) 製作については、消防吏員服制基準（昭和42年2月3日消防庁告示第1号）に定めるもののほか、品目ごとの特記仕様書によるものとする。
- (2) 仕様素材は、全て良質なものを使用し、また製作工程上の品質管理の適正を図ること。
- (3) 仕様書に記載のない事項についても、誠意をもってあたり、優美な製品に仕上げること。

2 品目及び数量

別紙1「令和7年度新採用職員用 消防職員被服 内訳書」のとおりとする。

3 納入期限

令和7年3月31日

ただし、完成した品目から、順次納入するものとする。

4 納入場所

当本部で検収後、各署所へ納入すること。各署所の納入内訳は、別途指示する。

5 納入方法

1枚（枚）ごとにビニール袋に包装する。ただし、当本部が別に指示した品目においては、この限りでない。また、納品書を添付すること。

6 補足事項

- (1) 受注者は、納入前に自主検査を行うこと。
- (2) 検収後であっても、欠陥又は傷、汚れ、その他外観を損なう製品であると認められた場合には、受注者の責任とし、無償で補正または交換すること。
- (3) 当本部の指示があった場合は、採寸を行うこと。
- (4) 当本部の指示があった場合は、見本を製作し、承認を受けること。その場合、本製作は、見本の承認後とすること。
- (5) 仕様書の内容に疑義が生じた場合には、当本部と協議すること。

冬制服 特記仕様書

第1 仕様

1 使用素材、材料

① 使用生地	ニッケ(株) EC6000 E紺(ウール50%・再生ポリエステル50%)
② 縫い糸	共色 ポリエステル糸 #50
③ 針目	地縫い、飾縫いとも10mm間4針以上とすること。
④ ボタン糸	40/3機械付け用、又は手付け用糸
⑤ ボタン付け	手付けの場合は、2本糸にて一つ穴に2回以上通し、根巻3回以上のこの字掛けとする。
⑥ 穴かがり	鳩目
⑦ ボタン	金色金属製消防章這入り20mm6個2つ掛けボタンとし、内ポケット2個、中つり止め1個には黒色練りたらい型径14mmのボタンを使用する。
⑧ 裁断	各部とも斜め裁ち及びはぎを認めない。ただし裏中央1か所ははぎを認める。
⑨ 仕上げ	各部とも糸屑を取り、アイロンを入念にしコテズレ等が出さないこと。 洗濯、雨等により著しく収縮、変形の無い方法を講ずること。

2 縫製

(1) 上 衣

① 型式	剣襟、ダブル型、背抜き仕立て、6つボタン2つ掛けとする。
② 襟芯及び襟先	襟芯を入れ、腰刺し8本以上、山刺し12本以上とする。
③ 襟付け	縫い倒し、ミシン付け縫いとする。
④ 脇及び胸ポケット内ポケット	脇ポケットは、雨蓋付とし口幅150mm、深さ約190mmを左右各1個付ける。 左胸部には口幅110mm、深さ150mmの胸ポケットを1個を付け、両端をかんぬき止めとする。内ポケットは口幅110mm、深さ180mmの物を左右各1個付ける。 両端は本縫いかんぬき止めとする。
⑤ 肩パット	モルトパットを使用する。
⑥ 襟付け	ミシン縫いきせかけとする。
⑦ 肩縫い	表地ミシン割り縫い、裏地はミシン縫いとする。
⑧ 袖	袖口140mmから150mm、袖口より100mmの位置に袖章を付ける。
⑨ 袖章	黒色編織り線幅30mmの物を付け階級に応じ金、銀線及び消防章を付ける。
⑩ 階級止め	右胸中央部に共生地で横23mm、縦20mmの物をループ状に付ける。
⑪ 氏名札(片布)	上前内ポケット下部に横50mm、縦70mmの指定片布を付ける。

※ 女性用は、右上前身頃とし、その他は男性用と同様とする。

(2)ズボン

① 型式	ワンタックスラックス、裾シングル、帯付、アジャスター付
② 脇ポケット	左右2個の縦ポケットとし、上端より80mmの位置に、口幅145mm、深さ150mmのポケットを、かんぬき止めで付ける。
③ 尻縫い・小股	割り縫いとし、小股には50mmかんぬき止めとする。

④ ベルト通し・腰帯	7本とし上端から10mm下げ、幅8mm、使用部分45mmの物を付ける。4cm幅の腰帯を付け、左右に9cmのスライド式アジャスターを付ける。
⑤ 股下・腰裏	2本縫い、割り縫いとし、腰裏はマーベルトを付けない。
⑥ 前立て・タック	ファスナーYKK3号を隠し付けし、タックは左右各1本付ける。
⑦ 裾口・膝当て	シングル仕上げ、靴ずれ付きで膝には当てを付ける。
⑧ 尻ポケット	右後部に1個、幅140mm、両端40mm、中央60mmの雨蓋を付ける。
⑨ 氏名札(片布)	左脇ポケット裏に、上衣と同様の指定片布を付ける。

第2 その他

- 1 受注者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部総務課に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程(令和3年消費者庁告示第6号)に定める方法等により、氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

新発田地域広域消防本部 消防女性吏員用制服

第1 総則

- 1 本仕様書は、新発田地域広域消防本部において使用する女性吏員用制服の製作に適用する。
- 2 完成品は、寸法、形状等がこの仕様書に定めるとおりであり、傷、汚れ、その他の外観を損なうような製品であった場合は速やかに担当者と打ち合わせをし対処する。
- 3 契約者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部総務課に提出すること。

第2 仕様

- 1 表生地
ニッケ C6000 ウール 50% 再生ポリエステル 50% 当消防本部指定色 濃紺
- 2 裏地
ポリエステル 100% 綾織 黒
- 3 縫糸
ポリエステル 100%

第3 形式

- 1 上衣
背広上衣ダブル型 4つボタン 2つ掛け ピークラベル 2枚袖
- 2 ズボン
長ズボン マーベルト付き 左右サイドポケット付き ツータック

第4 縫製条件

- 1 各部の縫い合わせが優良で縫目飛び、縫外れ、縫曲がり等が欠点のないこと。
- 2 穴かがり、ボタン付け、付属品等がしっかりしていること。
- 3 キズ、汚れその他外観を損ねないこと。
- 4 地縫い及び飾り縫い目数 30mm 間で 15 針以上、まつり縫い 8 針以上とする。
- 5 かんぬき止め又は返しミシンを 3 回以上する。
- 6 縫代は 10mm を標準とする。
- 7 ボタン付けは手付の場合、2 本糸で 3 回通して根巻きを 3 回以上とする。

第5 上衣

- 1 衿に芯を入れ、飾りステッチで押さえミシンで衿付けをする。
- 2 左胸には切りポケット、口幅 110mm、深さ 150mm を前端より 120mm の位置に付ける。
- 3 箱両端は押えミシンをかける。
- 4 左右腰には雨蓋片玉斜めポケット、口幅 140mm、蓋幅 50mm、玉縁幅 10mm とする。

- 5 深さ 200mm を前端より 19mm の位置に付け、ポケット口両端は本縫いミシンでかんぬき止めする。
- 6 左内側に 1 個内ポケット付け 130mm のすべりこみポケットとする。
- 7 袖は 2 枚袖で袖口から 90mm 上に幅 30mm の黒蛇腹線を縫い付け、階級ににんじた袖章付きとする
- 8 下前に飾りボタン 1 個と、ボタンは上前に 2 個、下前に 2 個付ける。
- 9 下前にはボタンに合わせてボタンホールを付ける。
- 10 下前胸部に階級章止めを付ける。

第6 ズボン

- 1 左右脇ポケットは斜めポケットとし、飾りステッチ及び両端をかんぬき止めをし、右ポケットに忍びポケットを付ける。
- 2 タックは深さ 20mm の外ヒダを左右 1 本ずつ付ける。
- 3 前タック深さ 20mm の左右各 1 本としタック脇にダーツを各 1 本入れる。
- 4 後ダーツは左右各 1 本入れる。
- 5 前立ては芯を入れ前カンと目とし約 190mm のファスナーを付ける。
- 6 30mm のマーベルトを付け、バンド通しは 5 本とする。
- 7 腰部から膝下まで裏地を付ける。

第7 補足

- 1 生地、縫製、仕様に質疑がある場合は当消防本部担当者と協議解決する。
- 2 当本部総務課より要請があった場合は、採寸を行うこと。
- 3 当本部総務課において検収し、後に各署所に納品する。

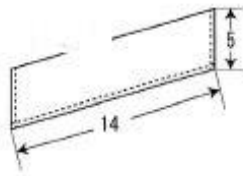


後



前

・腰ポケット
(片玉縁、フラップ付)

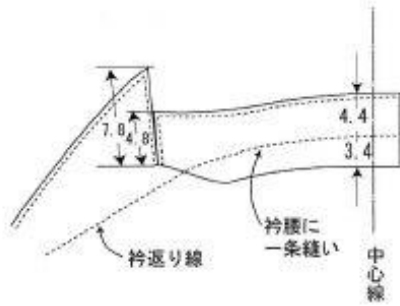
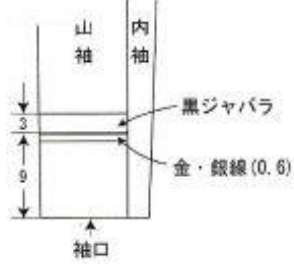


・胸 箱ポケット

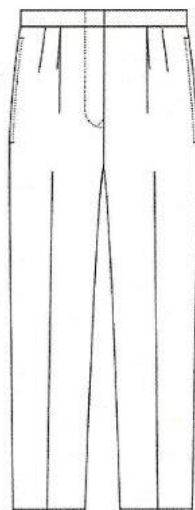


・ピークトラベル
(左のラベルにパッチ用眠り穴を切る)

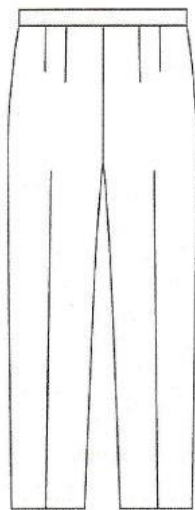
・袖口のテープ



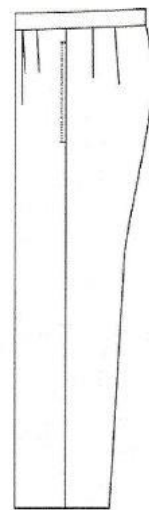
(単位cm)



前



後



横

女性冬制服 サイズ表

	上				衣
サイズ	7	9	11	13	15
肩 巾	38	39	40	41	42
胸回り	90	94	97	100	103
着 丈	66	66	66	67	67
袖 丈	54	54	55	55	56

	ズ ボ ン					ス カ ー ト			
サイズ	胸回り	腰回り	渡り巾	ズボン丈	股下	裾口巾	胸回り	腰回り	スカート丈
7	60	94	32	112.5	85 ハーフ	22	60	93	64
9	63	97	33	113		22	63	96	64
11	66	101	34	113		23	66	99	64
13	69	105	35	113.5		23	69	102	66
15	72	108	36	113.5		23	72	105	66
17	75	111	37	114		24	75	108	66
19	78	115	38	114		24	78	111	66
公差	+ 2 -0.5	+ 2 -0.5	+ 1 -0.5	+ 2 -0.5	+ 2 -0.5	+ 1 -0.5	+ 2 -0.5	+ 2 -0.5	+ 1 -0.5

夏活動服 特記仕様書

第1 概要

活動服は、消防職員が着用する被服であり、消防活動に適応する物であること。

第2 仕様

1 使用素材、材料

(1) 生地一般

ア 原糸においては、糸ムラ、織ムラ等の目立たない良質の生地を使用すること。

イ 織り上がりは均整で、織キズ汚れ等の無い生地でなければならない。

(2) 表生地 (A)

帝人 R99133 (指定色 PB7D)

メタ系芳香族ポリアミド 75%

パラ系芳香族ポリアミド 5%

再生ポリエステル 20%

(3) 表生地 (B)

帝人 CE5264 (指定色 OR)

メタ系芳香族ポリアミド 100%

使用箇所

上襟裏、台襟裏、胸ポケットフラップ裏、胸ポケットひだ、肩章、カフス裏
袖口水かき、背ヨーク、ズボン箱ポケットフラップ裏、ひだ部分

(4) 袋地

ポリエステル、レーヨン混紡スレーキーを使用する。

(5) 芯地、マーベルト

当本部が指定したものを使用する。

(6) その他

ア ボタン

尿素樹脂ボタン (径1.5cm) を上衣前中心の第一ボタン、肩章、ズボン尻ポケット、ズボン天狗留めに使用する。

イ ファスナー

YKK CNFOR-56C DA C/#560 を上衣前合わせ、YKK CFC-36 C/#560 を袖口、ズボン前立てに使用する。

ウ 糸

地縫い、飾り縫い、穴かがりは芳香族ポリアミド#50とする。

2 形状 (別紙参照)

(1) 上衣は、裾水平型、付け袖、前ファスナー、袖口ファスナー、胸左右ポケットフラップ付き拝みひだポケット、肩章、及び台襟付きとする。(女性用は右前身頃とし、

その他は男性と同様とする。)

(2) ズボンはツータック、左右腿ポケット、左右尻ポケット。

3 縫製

(1) 一般事項

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、ハズレ、曲がり等が無く優秀なこと。
- イ 縫い目は3.0cm間12針以上
- ウ 表ミシンにてステッチ幅0.5cmとし、指定部分は端ミシンとする。
- エ ボタン穴は鳩目又は眠り穴かがりとする。
- オ 接着芯を使用する部分には、高圧加熱芯貼りプレス機を使用し全面接着すること。

(2) 上衣

ア 襟

(ア) 上襟の長さは8.0cmから9.0cmとし、幅は背の中心で約4.0cmで台襟にて上襟を挟み縫いし、周囲にステッチをかける。

(イ) 台襟裏中央に襟吊を挟み縫いする。

イ 袖及びカフス

(ア) 袖は2枚袖とし、上袖縫いは地縫い片倒しし、一条縫い、下袖は身頃から脇縫いする。

(イ) 上袖縫い目は袖口から約16.0cmまでファスナーを表から一条ミシンで縫い、開き止まりから、カフス付け根まで水かき布を付ける。

(ウ) 袖口からカフスまで約6.0cm幅にし、芯を入れて地縫い返しし、一条ミシンをかけ外側に深さ約1.5cmのひだを2本取り、袖開きの方向へ倒す。

(エ) 袖付けは、身頃のくりを伸ばさないようにインターロックミシン縫いとする。

ウ 脇縫い

インターロックミシン縫いとする。

エ 胸ポケット (別紙「上衣前面」参照)

(ア) 幅が13.5cm、中央部分が約5.0cmのフラップを付き、挿みひだアウトポケット飾りミシンで2個付ける。

(イ) 左フラップの外側に約4.0cm幅のペン刺し穴を付け、2箇所A面の面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)を指定箇所に付ける。

(ウ) 口幅は、約13.0cm、深さ14.5cmとし、内側へ折り返し、端は押え縫いしオーバーロックをかけ上部にB面の面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)を2箇所、フラップと合う様に周囲に飾りミシンを掛け縫い付ける。

オ 前合わせ (別紙「前合わせ部分」参照)

(ア) 前合わせは、男性用は右前、女性用は左前とし、開閉は指定面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)及びファスナーを縫い付ける。

(イ) 上前身頃は、前端より約4.0cm奥に二条ミシンで縫い付け面テープを見返し挟み縫いする。

(ウ) 下前身頃は、面テープを身頃とし、見返しに挟み、地縫いし一条飾り縫いとする。

カ 肩章

(ア) 幅を約3.8cmとし、長さは本体に合わせた長さにする。

(イ) 周囲は、地縫い返しし、飾りミシンを掛け先端部分にボタンホールを開け、袖付けに

挟み縫いする。

(ウ) 袖付け部分はクロスに飾りステッチをかける。

キ ヨーク

(ア) 前ヨークは、前身頃を地縫い返しし、一条飾りミシンをかける。

(イ) 後ヨークは、V型（別紙「上衣後面」参照）で後身頃と地返しし、一条の飾りミシンをかける。

(ウ) 指定の書体（別紙「バックプリント」参照）、文字、カラー、サイズを指定箇所に表示する。

ク 刺繍

左胸上部に指定（別紙「左胸刺繍」参照）の書体、文字、カラー、サイズで刺繍し、同色で個人名を刺繍する。

ケ 階級章受け

(ア) 右ポケットフラップ上部から約2.0cm上に、面テープのB面（長さ約4.0cm、幅約2.5cm）を縫い付ける。

(イ) プリスト製の階級章を使用する。

コ 裾

三つ折りの水平型とする。

サ 氏名札（片布）及びサイズ札

横5.0cm、縦7.0cmの指定片布を左胸ポケット裏に縫い付ける。サイズ札は台襟中央の下部に縫い付ける。

シ 左腕ペン差し（別紙「左腕ペン差し」参照）

横3.0cmと2.0cmに仕切り、縦約13.0cmとする。

(3) ズボン

ア 尻ポケット（別紙「ズボン後面」参照）

(ア) 左右に各1個で口幅約14.0cm、片玉縁の切ポケットとし、両端はかんぬき止めで左ポケットにはピスボタンを付ける。

(イ) 向当布は幅を約4.0cm以上とし、かがりはオーバーロックミシンとし、袋地に縫い付ける。

イ 腿ポケット（別紙「左右腿ポケット」参照）

(ア) 最上部より約21.0cmの位置から取り付ける。

(イ) フラップは横約19.0cm、縦約8.0cm、両端約5.0cmとし下部サイドには丸みを付ける。

(ウ) フラップの裏側には生地（B）を配し中央部に面テープのA面（横約5.0cm、縦約2.5cm）を付ける。

(エ) 箱部分は、横約18.0cm、縦約19.0cmとし、下部及び後部に4.0cmのマチを入れ生地（B）を配し、周囲にステッチをかける。

(オ) 箱中央部に幅約5.0cmのひだを縫い付け上部にA面の面テープに生地（B）を付ける。

ウ タック及び腰ダーツ（別紙「ズボン前面」参照）

タックは外向き深さ約1.0cmを左右2本ずつ付ける。

エ 天狗及び前立て（別紙「天狗部分」参照）

- (ア) 天狗は、裏表を地縫い返しし奥の裁ち目は芯と共にオーバーロックかがりとする。
- (イ) 前立ては上部に前かんを付け、幅を約3.5cmとし芯を入れ裏表を地縫い返しし、オーバーロックかがりとする。
- (ウ) 小股は約4.0cmから5.0cmのかんぬき止めとする。

オ ファスナー付け

- (ア) 天狗側は身頃端を折り天狗との間に挟み縫いする。
- (イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーの上端を二つ折りし、二条縫いで縫い付ける。

カ 脇縫い及び内股縫い

脇縫いは片倒し、オーバーロックかがりをかけ棒シックを縫い付ける。

キ 腰裏及び腰帯

- (ア) 滑り止め付マーベルトを使用し両端はそれぞれ天狗と前かんの下まで入れる。
後部（尻縫い）は割り縫いする。
- (イ) 4.0cmの腰帯は身頃と地縫い片倒しし、マーベルトと共に飾ミシンをかけ前立てより天狗ファスナー付けまで入れる。

ク ベルト通し

幅約2.5cm、縦約5.0cmを上端より1.0cm下がりて後部に2本その他6本を付ける。

ケ 裾

折り返し幅は4.0cm以上とし、ルイスミシンをかける。

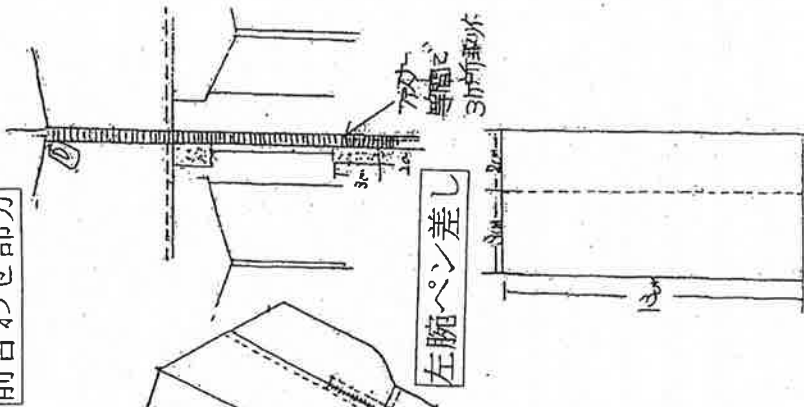
コ 氏名札（片布）及びサイズ札

- (ア) 氏名札（片布）は袋地に上衣と同様の指定片布を付ける。
- (イ) サイズ札はベルト通し下に挟み込んで付ける。

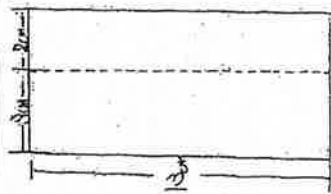
第3 その他

- 1 受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程（令和3年消費者庁告示第6号）に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

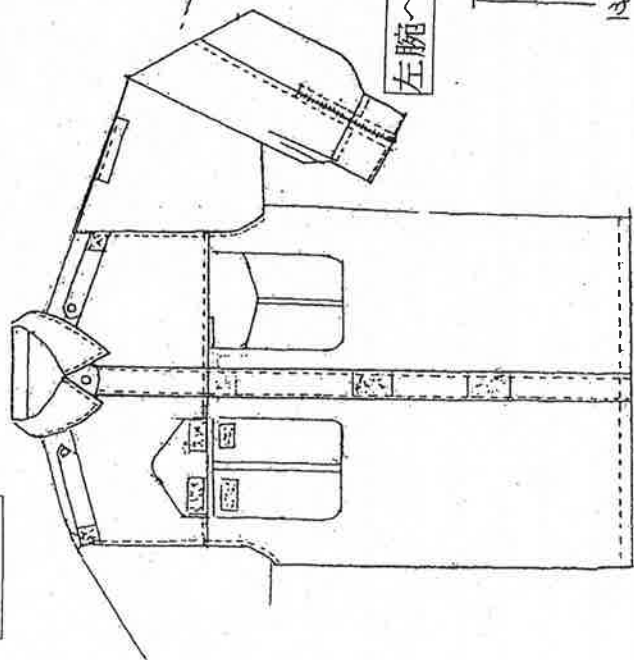
前合わせ部分



左腕ペン差し



上衣前面

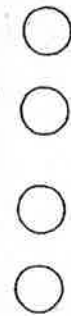


上衣後面



左胸刺繍

新発田地域広域消防

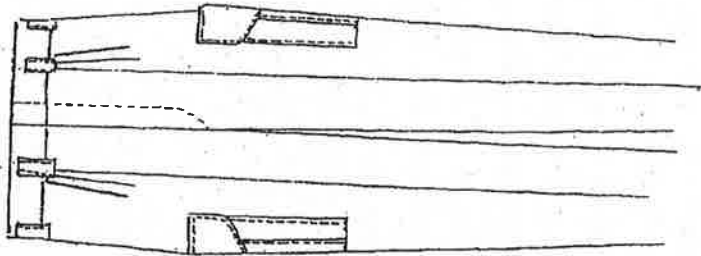


(フルネーム)

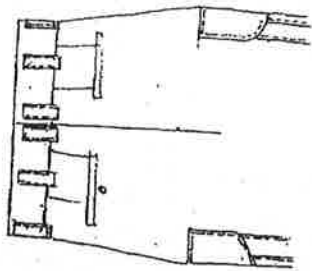
原寸 (パタール12-1507色)

個人名 (パタール12-1507色)

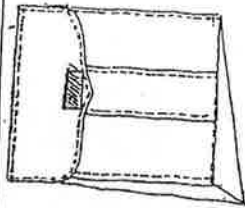
ズボン前面



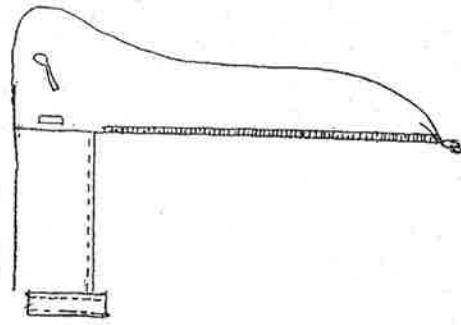
ズボン後面



左右腿ポケット



天狗部分



バックプリント

背中ヨーク部 シルクプリント
縦 13 cm 横 33 cm

新潟県
新発田広域消防

SHIBATA FIRE DEPARTMENT

救助服 特記仕様書

第1 仕様

1 使用素材、材料

① 使用生地	帝人(株)C29457 OR-NG(流通No. 5264 OR)
② 縫い糸	帝人(株)コーネックス糸 OR #40
③ 針目	地縫い、飾縫いとも10mm間4針以上とすること。
④ ボタン	同色練りタライ型 径14mm
⑤ 穴かがり	鳩目又は眠穴
⑥ 裁断	逆毛裁ち、斜め裁ちは不可。
⑦ 刺し(ステッチ)	全ての刺し(ステッチ)は外付けとする。
⑧ 仕上げ	各部とも糸屑を取りプレスをかけ納品する。

2 縫製

(1) 上 衣

① 型式	ステンカラー、長袖、肩章、当て布付、両胸ポケット
② ステッチ	5mmミシン飾り
③ 衿	衿芯を入れ、衿幅95mm、後中心70mmとし、台衿腰刺し5本、山刺し20本以上とする。右衿裏側には幅25mm、長さ115mmのマジックテープ付けの共布ループを付け、左衿裏側の幅30mmのマジックテープに止められる状態にする。
④ 胸ポケット	胸左右に内側付けとし表面には(別紙ステッチ図)を入れる。幅150mm(使用部分)縦160mm、両玉縁に皮つまみ付120mmファスナーを付ける。開閉は中締めとする。
⑤ 袖	一枚袖とし、カフス(幅65mm)袖口開きの開口部分に水かきを付け、両玉縁140mmファスナー止めとする。
⑥ 袖付け及び脇縫い	袖と身頃の間には肩章を挟み、地縫い片倒しの飾り縫いとする。裁ち口はロックかけとする。袖付け下部に、約70mmの脇開けを付ける。
⑦ ヨーク及びダーツ	前ヨーク、背ヨークは別紙のとおりとする。背後ろの両サイドに380mmのノーフオークとする。
⑧ 当布	外側から前身頃、後ろ身頃、肘、膝部分に15mm間隔で菱形の刺し縫いをする。
⑨ 前合わせ	両玉縁の黒皮ツマミ(当本部指定)付、560mm(標準)のオープンファスナーとしファスナー下部から切り込みを裾部分まで入れる。

⑩ 見返し	幅60mm以上とし、芯を据え付け衿より見返しまでとする。
⑪ 裾	織り込み20mm三つ巻ミシン掛けとする。
⑫ ネーム	左胸に(別紙参照)新発田地域広域消防本部救助隊及び個人名を黒糸で共生地にて刺繍し縫い付ける。
⑬ 階級章止め	右胸ポケット状バイオレンジ色の縦25mm横40mmのマジックテープを縫い付ける。
⑭ ワッペン台座	指定の型に切り抜いた本体と同色のマジックテープを左袖の肩付け根より80mm下に上部を合わせ付ける。
⑮ 氏名札(片布)及びサイズ札	左身頃裏に縦70mm、横50mmの指定片布及びサイズ札を縫い付け、下にコーネックスのラベルを縫い付ける。
⑯ バックプリント	ヨーク部に指定の書体、文字、カラー(黒)、サイズで指定箇所に表示する。 別紙添付

(2) ズボン

① 型式	長ズボン、裾絞りシングル、外から当て布付、両脇ポケット、尻ポケット、裾平ゴム付、腰裏マーベルト付
② 脇・尻ポケット	上端より190mm下がった位置の左右外側に各1個の表地縫い付きとする。 ポケットサイズは縦220mm、横200mmマチ部分は左右下部に40mmとし、ポケットの左右及び下に付ける。尚ポケットの開閉は別紙参考のマジックテープ仕様とする。 尻ポケットは、玉縁付にして140mm幅にてファスナー付けとする。
③ 小股・シック	かんぬきは40mm～50mmとし、かんぬき止めとする。棒シックは長さ100mm以上とする。
④ 尻及び脇縫い	地縫い片倒しの飾り縫いとし、裁ち目はオーバーロックかがりとする。
⑤ 前立て	前立てファスナー、金属製前かんとする。
⑥ ベルトループ	共生地にて計5本とする縦70mm、横100mmを付ける。
⑦ 当布	外側より腰下から腿部分及び膝に15mm間隔で菱形の刺し縫いをする。
⑧ 氏名札(片布)及びサイズ札	左身頃裏に縦70mm、横50mmの指定片布及びサイズ札を縫い付け、下にコーネックスのラベルを縫い付ける。

第2 その他

- 1 受注者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部総務課に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程(令和3年消費者庁告示第6号)に定める方法等により、氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

寸法表 (救助服)

単位 (cm)

号数	カラー	B (上り)	肩巾	袖丈	着丈	腰囲	股下	股上	尻囲	渡り巾
1号 (AM)	39	106	44	55	78	76 (AS)	80	27	100	33.5
2号 (AL)	39	110	46	57	80	80 (AM)	80	27	104	34.5
3号 (ALL)	40	116	48	59	80	84 (AL)	80	28	108	35.5
4号 (BM)	40	114	47	54	78	88 (ALL)	80	28	112	36.5
5号 (BL)	42	122	49	56	80	92 (BL)	80	29	116	37.5
6号 (BLL)	44	127	54	58	80	96 (BLL)	80	29	120	38.5
7号 (TL)	42	122	50	60	85					
8号 (TLL)	44	127	54	62	88					

バックプリント

背中ヨーク部 シルクプリント
縦 13 cm 横 33 cm

新潟県
新発田広域消防

SHIBATA FIRE DEPARTMENT

活動服 特記仕様書

第1 概要

活動服は、消防職員が着用する被服であり、消防活動に適応する物であること。

第2 仕様

1 使用素材、材料

(1) 生地一般

ア 原糸においては、糸ムラ、織ムラ等の目立たない良質の生地を使用すること。

イ 織り上がりは均整で、織キズ汚れ等の無い生地でなければならない。

(2) 表生地 (A)

帝人 R90433 (指定色 PB7D)

メタ系芳香族ポリアミド 75%

パラ系芳香族ポリアミド 5%

再生ポリエステル 20%

(3) 表生地 (B)

帝人 CE5264 (指定色 OR)

メタ系芳香族ポリアミド 100%

使用箇所

上襟裏、台襟裏、胸ポケットフラップ裏、胸ポケットひだ、肩章、カフス裏
袖口水かき、背ヨーク、ズボン箱ポケットフラップ裏、ひだ部分

(4) 袋地

ポリエステル、レーヨン混紡スレーキーを使用する。

(5) 芯地、マーベルト

当本部が指定したものを使用する。

(6) その他

ア ボタン

尿素樹脂ボタン (径1.5cm) を上衣前中心の第一ボタン、肩章、ズボン尻ポケット、ズボン天狗止めに使用する。

イ ファスナー

YKK CNFOR-56C DA C/#560 を上衣前合わせ、YKK CF C-36 C/#560 を袖口、ズボン前立てに使用する。

ウ 糸

地縫い、飾り縫い、穴かがりは芳香族ポリアミド#50とする。

2 形状 (別紙参照)

(1) 上衣は、裾水平型、付け袖、前ファスナー、袖口ファスナー、胸左右ポケットフラップ付き拝みひだポケット、肩章、及び台襟付きとする。

(2) ズボンはツータック、左右腿ポケット、左右尻ポケットを付ける。

3 縫製

(1) 一般事項

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、ハズレ、曲がりの無く優秀なこと。
- イ 縫い目は3.0cm間12針以上とする。
- ウ 表ミシンにてステッチ幅0.5cmとし、指定部分は端ミシンとする。
- エ ボタン穴は鳩目又は眠り穴かがりとする。
- オ 接着芯を使用する部分には、高圧加熱芯貼りプレス機を使用し全面接着すること。

(2) 上衣

ア 襟

- (ア) 上襟の長さは8.0～9.0cmとし、幅は背の中心で約4.0cmで台襟にて上襟を挟み縫いし、周囲にステッチをかける。
- (イ) 台襟裏中央に襟吊を挟み縫いする。

イ 袖及びカフス

- (ア) 袖は2枚袖とし、上袖は地縫をして片倒し一条縫いをし、下袖は身頃から脇縫いする。
- (イ) 上袖縫い目は袖口から約16.0cmまでファスナーを表から一条ミシンで縫い、開き止まりから、カフス付け根まで水かき布を付ける。
- (ウ) 袖口からカフスまで約6.0cm幅にし、芯を入れて地縫い返しし、一条ミシンをかけ外側に深さ約1.5cmのひだを2本取り、袖開きの方向へ倒す。
- (エ) 袖付けは、身頃のくりを伸ばさないようにインターロックミシン縫いとする。

ウ 脇縫い

インターロックミシン縫いとする。

エ 胸ポケット (別紙「上衣前面」参照)

- (ア) 幅が13.5cm、中央部分が約5.0cmのフラップを付き、挿みひだアウトポケット飾りミシンにて2個付ける。
- (イ) 左フラップの外側に約4.0cm幅のペン刺し穴を付け、2箇所面にテープのA面(横約2.5cm、縦2.0cm)を指定箇所に付ける。
- (ウ) 口幅は、約13.0cm、深さ14.5cmとし、内側に折り返し、端は押え縫いしオーバーロックをかけ上部にB面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)を2箇所、フラップと合う様に周囲に飾りミシンをかけ縫い付ける。

オ 前合わせ (別紙「前合わせ部分」参照)

- (ア) 前合わせは、男性用は右前、女性用は左前とし、開閉は指定面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)及びファスナーを縫い付ける。
- (イ) 上前身頃は、前端より約4.0cm奥に二条ミシンで縫い付け面テープを見返し挟み縫いする。
- (ウ) 下前身頃は、面テープを身頃とし、見返しに挟み、地縫いし一条飾り縫いとする。

カ 肩章

- (ア) 幅を約3.8cmとし、長さは本体に合わせた長さにする。
- (イ) 周囲は、地縫い返しし、飾りミシンをかけ先端部分にボタンホールを開け、袖付

けに挟み縫いする。

(ウ) 袖付け部分はクロスに飾りステッチをかける。

キ ヨーク

(ア) 前ヨークは、前身頃を地縫い返しし、一条飾りミシンをかける。

(イ) 後ヨークは、V型（別紙「上衣後面」参照）で後ろ身頃と地返しし、一条の飾りミシンをかける。

(ウ) 指定の書体（別紙「バックプリント」参照）、文字、カラー、サイズを指定箇所に表示する。

ク 刺繍

左胸上部に指定（別紙「左胸刺繍」参照）の書体、文字、カラー、サイズで刺繍し、同色で個人名を刺繍する。

ケ 階級章受け

(ア) 右ポケット、フラップ上部から約2.0cm上に、面テープのB面（横約4.0cm、縦約2.5cm）を縫い付ける。

(イ) プリスト製の階級章を使用する。

コ 裾

三つ折りの水平型とする。

サ 氏名札（片布）及びサイズ札

横5.0cm、縦7.0cmの指定片布を左胸ポケット裏に縫い付ける。サイズ札は台襟中央の下部に縫い付ける。

シ 左腕ペン差し（別紙「左腕ペン差し」参照）

横3.0cmと2.0cmに仕切り、縦約13.0cmとする。

(3) ズボン

ア 尻ポケット（別紙「ズボン後面」参照）

(ア) 左右に各1個で口幅約14.0cm、片玉縁の切ポケットとし、両端はかんぬき止めで左ポケットにはピスボタンを付ける。

(イ) 向当布は幅を約4.0cm以上とし、かがりはオーバーロックミシンとし、袋地に縫い付ける。

イ 腿ポケット（別紙「左右腿ポケット」参照）

(ア) 最上部より約21.0cmの位置から取り付ける。

(イ) フラップは横約19.0cm、縦約8.0cm、両端約5.0cmとし下部サイドには丸みを付ける。

(ウ) フラップの裏側には生地（B）を配し中央部に面テープのA面（横約5.0cm、縦約2.5cm）を付ける。

(エ) 箱部分は、横約18.0cm、縦約19.0cmとし、下部及び後部に4.0cmのマチを入れ生地（B）を配し、周囲にステッチをかける。

(オ) 箱中央部に幅約5.0cmのヒダを縫いつけ上部に面テープのA面の生地（B）を付ける。

ウ タック及び腰ダーツ（別紙「ズボン前面」参照）

タックは外向き深さ約1.0cmを左右2本ずつ付ける。

エ 天狗及び前立て（別紙「天狗部分」参照）

(ア) 天狗は、裏表を地縫い返しし奥の裁ち目は芯と共にオーバーロックかがりとす

る。

(イ) 前立ては上部に前かんを付け、幅を約3.5cmとし芯を入れ裏表を地縫い返しし、オーバーロックかがりとする。

(ウ) 小股は約4.0～5.0cmのかんぬき止めとする。

オ ファスナー付け

(ア) 天狗側は身頃端を折り天狗との間に挟み縫いする。

(イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーの上端を二つ折りし、二条縫いで縫い付ける。

カ 脇縫い及び内股縫い

脇縫いは片倒し、オーバーロックかがりをかけ棒シックを縫い付ける。

キ 腰裏及び腰帯

(ア) 滑り止め付マーベルトを使用し両端はそれぞれ天狗と前かんの下まで入れる。

後部(尻縫い)は割り縫いする。

(イ) 4.0cmの腰帯は身頃と地縫い片倒しし、マーベルトと共に飾ミシンをかけ前立てより天狗ファスナー付けまで入れる。

ク ベルト通し

幅約2.5cm、縦約5.0cmを上端より1.0cm下がり後部に2本のほか6本を付ける。

ケ 裾

折り返し幅は4.0cm以上とし、ルイスミシンをかける。

コ 氏名札(片布)及びサイズ札

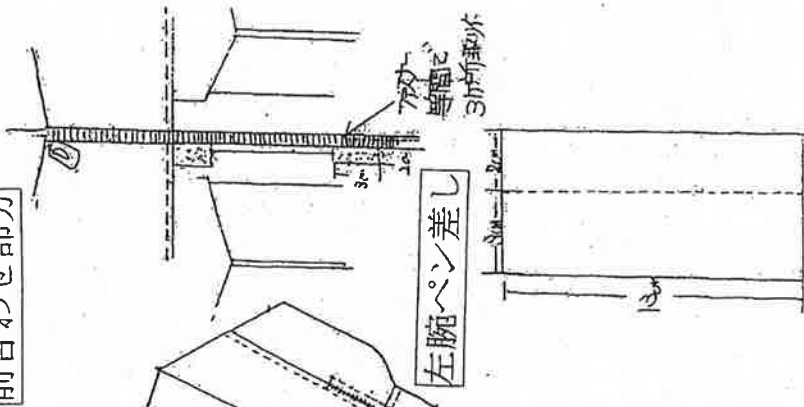
(ア) 氏名札(片布)は袋地に上衣と同様の指定片布を付ける。

(イ) サイズ札はベルト通し下に挟み込んで付ける。

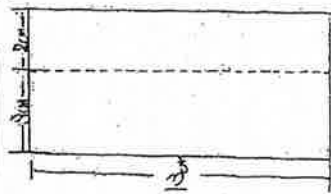
第3 その他

- 1 受注者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程(令和3年消費者庁告示第6号)に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

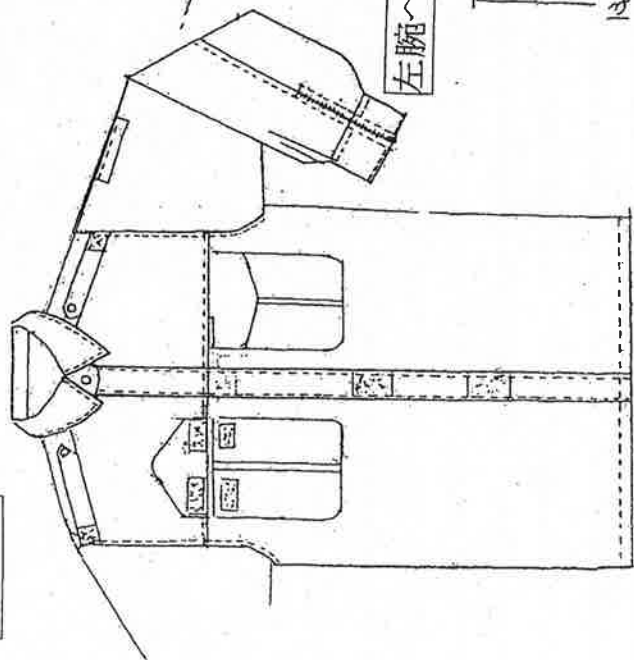
前合わせ部分



左腕ペン差し



上衣前面

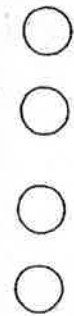


上衣後面



左胸刺繍

新発田地域広域消防

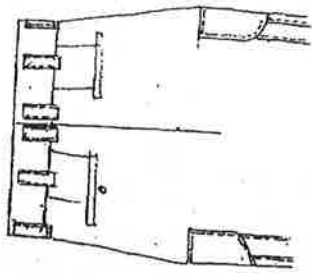


(フルネーム)

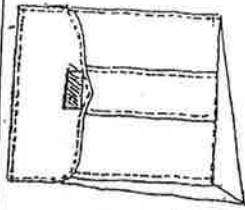
原寸 (パタール12-1507色)

個人名 (パタール12-1507色)

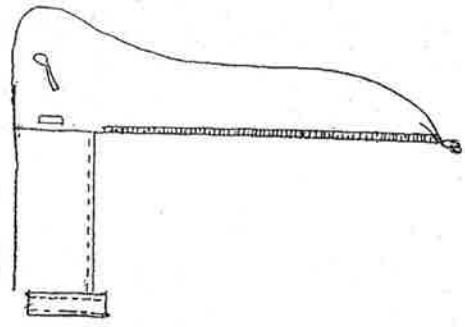
ズボン後面



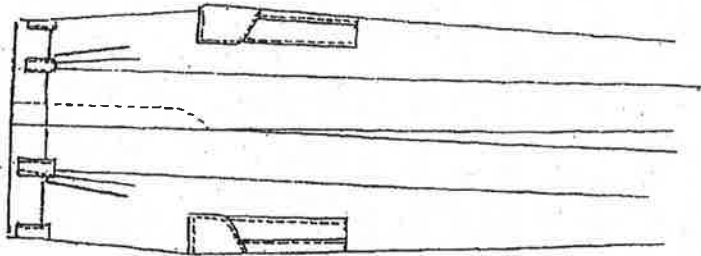
左右腿ポケット



天狗部分



ズボン前面



バックプリント

背中ヨーク部 シルクプリント
縦 13 cm 横 33 cm

新潟県
新発田広域消防

SHIBATA FIRE DEPARTMENT

夏活動服 特記仕様書

第1 概要

活動服は、消防職員が着用する被服であり、消防活動に適応する物であること。

第2 仕様

1 使用素材、材料

(1) 生地一般

ア 原糸においては、糸ムラ、織ムラ等の目立たない良質の生地を使用すること。

イ 織り上がりは均整で、織キズ汚れ等の無い生地でなければならない。

(2) 表生地 (A)

帝人 R99133 (指定色 PB7D)

メタ系芳香族ポリアミド 75%

パラ系芳香族ポリアミド 5%

再生ポリエステル 20%

(3) 表生地 (B)

帝人 CE5264 (指定色 OR)

メタ系芳香族ポリアミド 100%

使用箇所

上襟裏、台襟裏、胸ポケットフラップ裏、胸ポケットひだ、肩章、カフス裏
袖口水かき、背ヨーク、ズボン箱ポケットフラップ裏、ひだ部分

(4) 袋地

ポリエステル、レーヨン混紡スレーキーを使用する。

(5) 芯地、マーベルト

当本部が指定したものを使用する。

(6) その他

ア ボタン

尿素樹脂ボタン (径1.5cm) を上衣前中心の第一ボタン、肩章、ズボン尻ポケット、ズボン天狗留めに使用する。

イ ファスナー

YKK CNFOR-56C DA C/#560 を上衣前合わせ、YKK CFC-36 C/#560 を袖口、ズボン前立てに使用する。

ウ 糸

地縫い、飾り縫い、穴かがりは芳香族ポリアミド#50とする。

2 形状 (別紙参照)

(1) 上衣は、裾水平型、付け袖、前ファスナー、袖口ファスナー、胸左右ポケットフラップ付き拝みひだポケット、肩章、及び台襟付きとする。(女性用は右前身頃とし、

その他は男性と同様とする。)

(2) ズボンはツータック、左右腿ポケット、左右尻ポケット。

3 縫製

(1) 一般事項

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、ハズレ、曲がり等が無く優秀なこと。
- イ 縫い目は3.0cm間12針以上
- ウ 表ミシンにてステッチ幅0.5cmとし、指定部分は端ミシンとする。
- エ ボタン穴は鳩目又は眠り穴かがりとする。
- オ 接着芯を使用する部分には、高圧加熱芯貼りプレス機を使用し全面接着すること。

(2) 上衣

ア 襟

(ア) 上襟の長さは8.0cmから9.0cmとし、幅は背の中心で約4.0cmで台襟にて上襟を挟み縫いし、周囲にステッチをかける。

(イ) 台襟裏中央に襟吊を挟み縫いする。

イ 袖及びカフス

(ア) 袖は2枚袖とし、上袖縫いは地縫い片倒しし、一条縫い、下袖は身頃から脇縫いする。

(イ) 上袖縫い目は袖口から約16.0cmまでファスナーを表から一条ミシンで縫い、開き止まりから、カフス付け根まで水かき布を付ける。

(ウ) 袖口からカフスまで約6.0cm幅にし、芯を入れて地縫い返しし、一条ミシンをかけ外側に深さ約1.5cmのひだを2本取り、袖開きの方向へ倒す。

(エ) 袖付けは、身頃のくりを伸ばさないようにインターロックミシン縫いとする。

ウ 脇縫い

インターロックミシン縫いとする。

エ 胸ポケット (別紙「上衣前面」参照)

(ア) 幅が13.5cm、中央部分が約5.0cmのフラップを付き、挿みひだアウトポケット飾りミシンで2個付ける。

(イ) 左フラップの外側に約4.0cm幅のペン刺し穴を付け、2か所にA面の面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)を指定箇所に付ける。

(ウ) 口幅は、約13.0cm、深さ14.5cmとし、内側へ折り返し、端は押え縫いしオーバーロックをかけ上部にB面の面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)を2か所、フラップと合う様に周囲に飾りミシンをかけ縫い付ける。

オ 前合わせ (別紙「前合わせ部分」参照)

(ア) 前合わせは、男性用は右前、女性用は左前とし、開閉は指定面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)及びファスナーを縫い付ける。

(イ) 上前身頃は、前端より約4.0cm奥に二条ミシンで縫い付け面テープを見返し挟み縫いする。

(ウ) 下前身頃は、面テープを身頃とし、見返しに挟み、地縫いし一条飾り縫いとする。

カ 肩章

(ア) 幅を約3.8cmとし、長さは本体に合わせた長さにする。

(イ) 周囲は、地縫い返しし、飾りミシンをかけた先端部分にボタンホールを開け、袖付けに

挟み縫いする。

(ウ) 袖付け部分はクロスに飾りステッチをかける。

キ ヨーク

(ア) 前ヨークは、前身頃を地縫い返しし、一条飾りミシンをかける。

(イ) 後ヨークは、V型（別紙「上衣後面」参照）で後身頃と地返しし、一条の飾りミシンをかける。

(ウ) 指定の書体（別紙「バックプリント」参照）、文字、カラー、サイズを指定箇所に表示する。

ク 刺繍

左胸上部に指定（別紙「左胸刺繍」参照）の書体、文字、カラー、サイズで刺繍し、同色で個人名を刺繍する。

ケ 階級章受け

(ア) 右ポケットフラップ上部から約2.0cm上に、面テープのB面（長さ約4.0cm、幅約2.5cm）を縫い付ける。

(イ) プリスト製の階級章を使用する。

コ 裾

三つ折りの水平型とする。

サ 氏名札（片布）及びサイズ札

横5.0cm、縦7.0cmの指定片布を左胸ポケット裏に縫い付ける。サイズ札は台襟中央の下部に縫い付ける。

シ 左腕ペン差し（別紙「左腕ペン差し」参照）

横3.0cmと2.0cmに仕切り、縦約13.0cmとする。

(3) ズボン

ア 尻ポケット（別紙「ズボン後面」参照）

(ア) 左右に各1個で口幅約14.0cm、片玉縁の切ポケットとし、両端はかんぬき止めで左ポケットにはピスボタンを付ける。

(イ) 向当布は幅を約4.0cm以上とし、かがりはオーバーロックミシンとし、袋地に縫い付ける。

イ 腿ポケット（別紙「左右腿ポケット」参照）

(ア) 最上部より約21.0cmの位置から取り付ける。

(イ) フラップは横約19.0cm、縦約8.0cm、両端約5.0cmとし下部サイドには丸みを付ける。

(ウ) フラップの裏側には生地（B）を配し中央部に面テープのA面（横約5.0cm、縦約2.5cm）を付ける。

(エ) 箱部分は、横約18.0cm、縦約19.0cmとし、下部及び後部に4.0cmのマチを入れ生地（B）を配し、周囲にステッチをかける。

(オ) 箱中央部に幅約5.0cmのひだを縫い付け上部にA面の面テープに生地（B）を付ける。

ウ タック及び腰ダーツ（別紙「ズボン前面」参照）

タックは外向き深さ約1.0cmを左右2本ずつ付ける。

エ 天狗及び前立て（別紙「天狗部分」参照）

- (ア) 天狗は、裏表を地縫い返しし奥の裁ち目は芯と共にオーバーロックかがりとする。
- (イ) 前立ては上部に前かんを付け、幅を約3.5cmとし芯を入れ裏表を地縫い返しし、オーバーロックかがりとする。
- (ウ) 小股は約4.0cmから5.0cmのかんぬき止めとする。

オ ファスナー付け

- (ア) 天狗側は身頃端を折り天狗との間に挟み縫いする。
- (イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーの上端を二つ折りし、二条縫いで縫い付ける。

カ 脇縫い及び内股縫い

脇縫いは片倒し、オーバーロックかがりをかけ棒シックを縫い付ける。

キ 腰裏及び腰帯

- (ア) 滑り止め付マーベルトを使用し両端はそれぞれ天狗と前かんの下まで入れる。
後部（尻縫い）は割り縫いする。
- (イ) 4.0cmの腰帯は身頃と地縫い片倒しし、マーベルトと共に飾ミシンをかけ前立てより天狗ファスナー付けまで入れる。

ク ベルト通し

幅約2.5cm、縦約5.0cmを上端より1.0cm下がりて後部に2本その他6本を付ける。

ケ 裾

折り返し幅は4.0cm以上とし、ルイスミシンをかける。

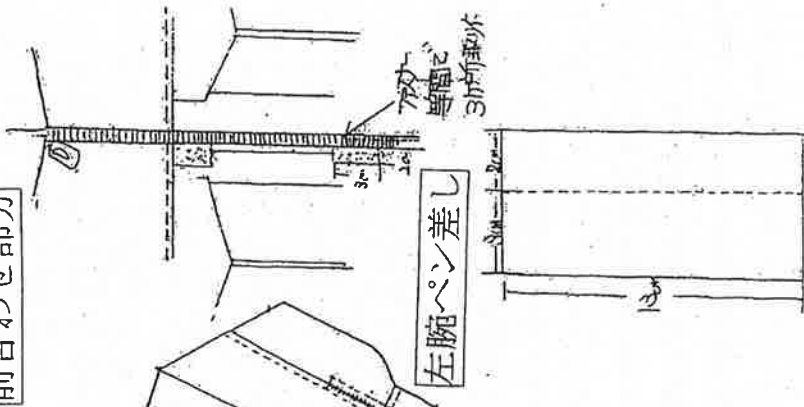
コ 氏名札（片布）及びサイズ札

- (ア) 氏名札（片布）は袋地に上衣と同様の指定片布を付ける。
- (イ) サイズ札はベルト通し下に挟み込んで付ける。

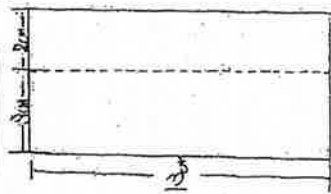
第3 その他

- 1 受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程（令和3年消費者庁告示第6号）に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

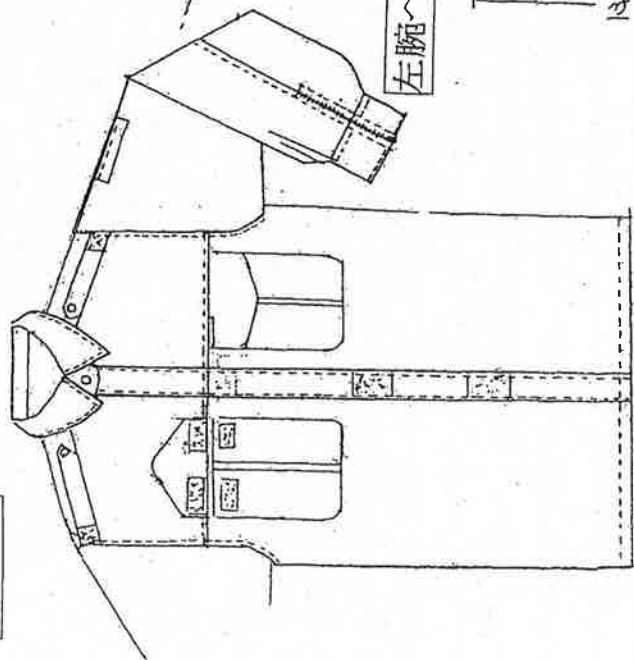
前合わせ部分



左腕ペン差し



上衣前面

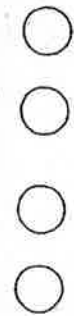


上衣後面



左胸刺繍

新発田地域広域消防

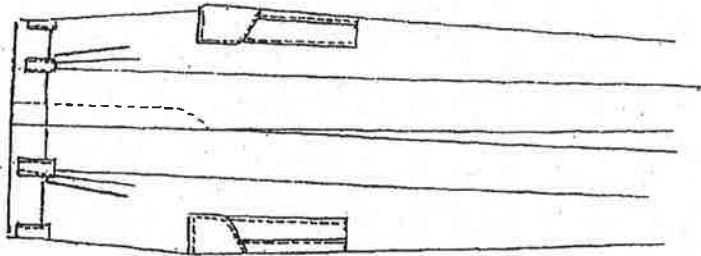


(フルネーム)

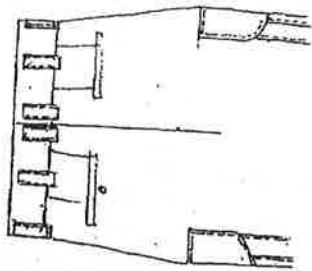
原寸 (パタール12-1507色)

個人名 (パタール12-1507色)

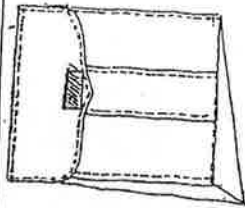
ズボン前面



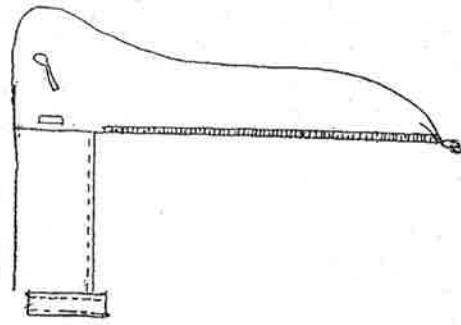
ズボン後面



左右腿ポケット



天狗部分



バックプリント

背中ヨーク部 シルクプリント
縦 13 cm 横 33 cm

新潟県
新発田広域消防

SHIBATA FIRE DEPARTMENT

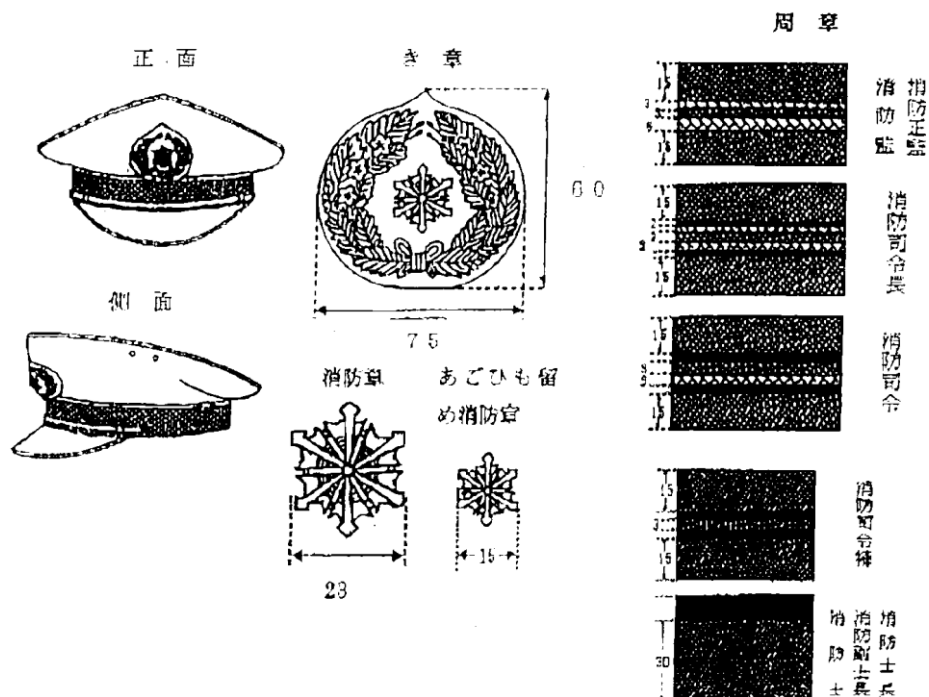
冬制帽 特記仕様書

第1 仕様

- 1 色/地質 濃紺の毛織物 日毛E169A 紺
- 2 制式 円形とし、前ひさし及びあごひもは紺色ビニールとする。
あごひもの両端は腰の両側において金色金属製消防章各1個で止める。
形状は下図のとおりとする。
- 3 き章 銀色金属製の消防章をモール製金色桜で抱くようにする。台地は地質と同様にする。
- 4 周章 帽の腰まわりには紺色のなな子織を巻き、消防司令以上の場合には、じゃ腹組金線及びじゃ腹組黒色線を、消防司令補の場合には、じゃ腹組黒色線を巻くものとする。形状及び寸法は下図のとおりとする。
- 5 製品 製品は甲株式会社の製造のものとする。

第2 その他

受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。



夏制帽 特記仕様書

第1 仕様

1 色/地質

濃紺の毛織物 日毛EL169A 紺

ウール30%・再生ポリエステル30%・ポリエステル40%

2 製式

円形とし、前ひさし及びあごひもは紺色ビニールとする。

あごひもの両端は腰の両側において金色金属製消防章各1個で止める。

マチ部分は紺色メッシュを使用する。

形状は下図のとおりとする。

3 き章

銀色金属製の消防章をモール製金色桜で抱くようにする。台地は地質と同様にする。

4 周章

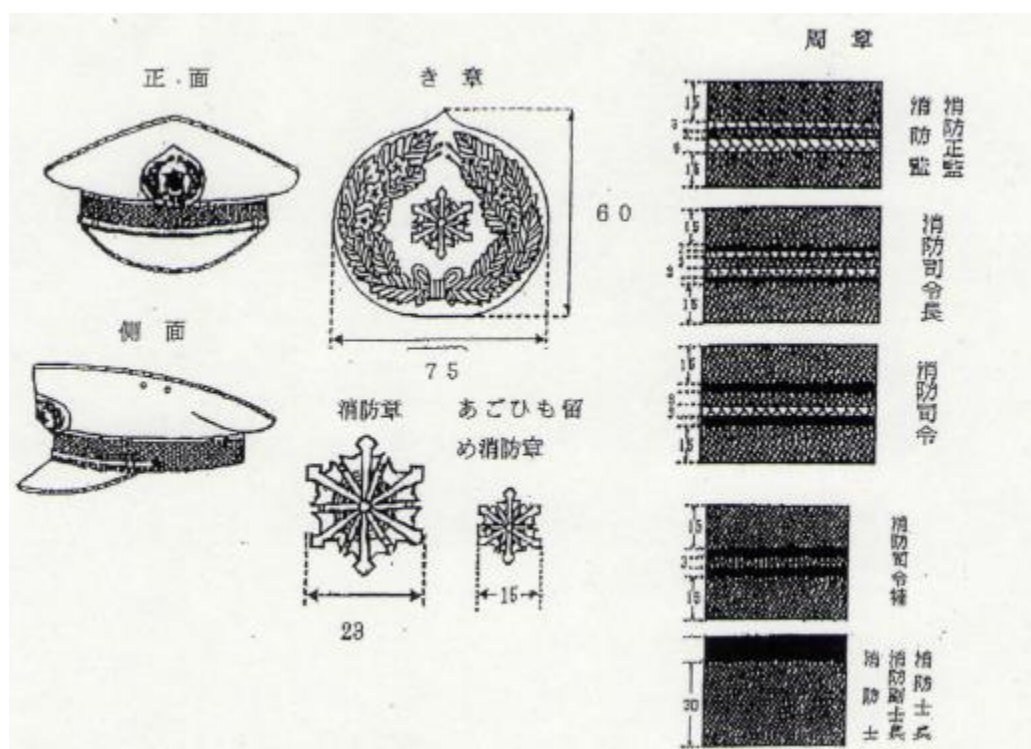
帽の腰まわりには紺色のなな子織を巻き、消防司令以上の場合には、じゃ腹組金線及びじゃ腹組黒色線を、消防司令補の場合にはじゃ腹黒組色線を巻くものとする。形状及び寸法は下図のとおりとする。

5 製品

製品は甲株式会社の製造のものとする。

第2 その他

受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。



新発田地域広域消防本部 消防女性吏員用冬制帽

1. 使用材料

1) 生地一般

- ア. 原糸は糸ムラ、番手ムラ、織ムラなどのない良質のものを使用するものとする。
- イ. 織り上りは均整で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用するものとする

2) 主材料

区 分	仕 様
品 番	NK600
混 紡 率	ウール 100%
番 手	2/36 × 2/36
密 度	268本以上×224本以上（10cm間）
重 量	308g/m ²
強 度	縦40kg以上 横35kg以上
収 縮 率	3%以下
色 相	濃紺

2. 縫製

1) 天井・まち

天井は丸天型とする。

2) つば

端の周囲を折り返し、ミシンで縫付ける。

つば後部を帽体側に折り曲げる。

3) リボン

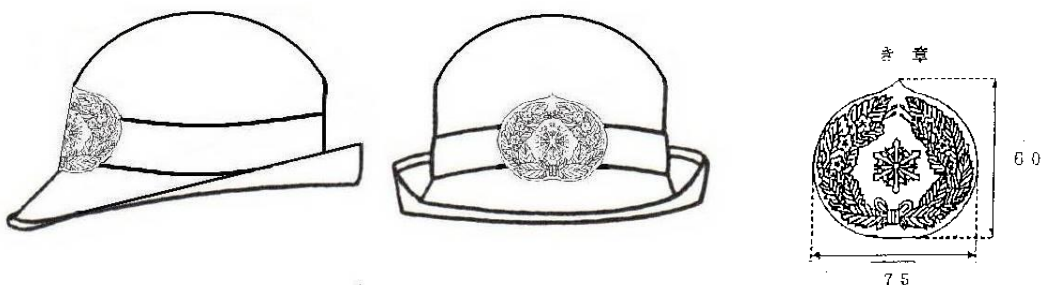
下端をつば元に密着させる。

4) き章

銀色金属製の消防章をモール製金色桜で抱くようにする。台地は地質と同様にする。

3. その他

- 1) 受注者は納品研修後であっても生地、付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められたときは、受注者の責任とし、無償で修理又は交換すること。
- 2) 契約者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当消防本部総務課に提出すること。
- 3) 納品については、新発田消防本部総務課の検収を受けた後、各署に納品すること。



新発田地域広域消防本部 消防女性吏員用夏制帽

1. 使用材料

1) 生地一般

ア. 原糸は糸ムラ、番手ムラ、織ムラなどのない良質のものを使用するものとする。

イ. 織り上りは均整で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用するものとする

2) 主材料

区 分	仕 様
品 番	ニッケ エコ1302NB トロピカル
混 紡 率	ポリエステル 70% (再生糸69.5%) ウール30%
番 手	2 / 60 × 150 デニール
密 度	256本 × 236本以上 (10cm間)
重 量	140g / m ²
強 度	縦60kg以上 横50kg以上
収 縮 率	2%以下
耐光堅牢度	4級以上
色 相	淡紺

2. 縫製

1) 天井・まち

天井は丸天型とする。

2) つば

端の周囲を折り返し、ミシンで縫付ける。

つば後部を帽体側に折り曲げる。

3) リボン

下端をつば元に密着させる。

4) き章

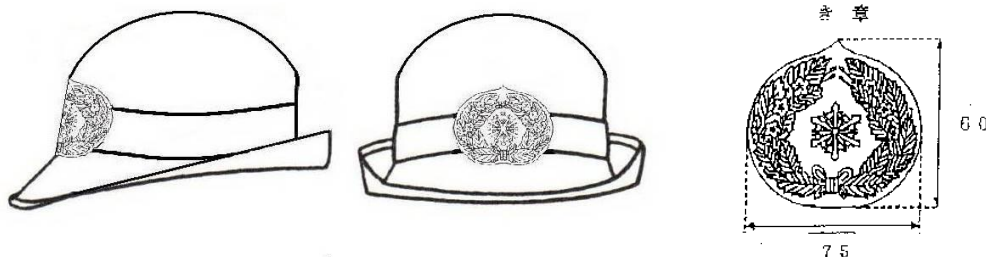
銀色金属製の消防章をモール製金色桜で抱くようにする。台地は地質と同様にする。

3. その他

1) 受注者は納品研修後であっても生地、付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められたときは、受注者の責任とし、無償で修理又は交換すること。

2) 契約者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当消防本部総務課に提出すること。

3) 納品については、新発田消防本部総務課の検収を受けた後、各署に納品すること。



アポロキャップ 特記仕様書

1 総則

- (1) 帽子つば部（庇）に月桂樹の刺繍、外側前面部及び後面部に指定の刺繍を施すこと。
- (2) 型式は、キャップ型、丸ワイド型とする。

2 材料及び規格

- (1) 使用生地

表生地	フーパイ紡織 梅花メッシュ 92Z 紺 (M-18)、若しくは同等品
裏生地	#838 (前裏を補強すること)、トリコットのり付き 黒 (裏を補強すること)
庇表・庇裏生地	本体と共生地
- (2) ひさし芯 黒 ポリエチレン 2.5mm厚保 Y芯
- (3) テープ テトロン 黒
- (4) 穴かがり 同色の天穴6個 9mm
- (5) ひさし内ぐり T/C ブロード 黒 (解れを防止すること)
- (6) アジャスターYKK製 プラスチック 黒
- (7) 汗止 フィールドセンサー幅4cm (吸汗速乾素材) 黒
- (8) 天鉛 芯プラスチック 共生地で包む。
- (9) 前立て #7509 ナイロン100%
- (10) 片布 内側部に氏名等を記入できる号数片布を付けること。

3 仕様

- (1) レンゲ6枚上方に穴かがりを入れる。
- (2) 丸ワイド型前身1枚とレンゲ6枚を縫い合わせ前立てを付ける。
- (3) 全ての網目をテープで包む。
- (4) ひさしは表・裏共に共生地でひさしを包み、ミシンで1本ステッチを入れる。
- (5) 後方に縦幅1.5cmのベルトを本体と共生地で作成し、アジャスターの一方を取り付け、一方を帽子本体に取り付ける。
- (6) 天鉛を天井部分に穴をあけ打ち込む。

4 サイズ

サイズ表示	S	M	L	LL	3L
頭囲 (cm)	54～55	56～57	58～59	60～61	62以上

5 その他

- (1) 受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。
- (2) 繊維製品品質表示規程（令和3年消費者庁告示第6号）に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

刺繍デザイン



FIRE DEPARTMENT
(シルバー KS-MS1)

SHIBATA (ロゴ)
(レッド KS-518)
(ホワイト KS-401)
(ゴールド KS-MG2)

(シルバー KS-MS1)



(シルバー KS-MS1)

ネクタイ 特記仕様書

1 仕様

(1)表素材

素材名	先染め、ジャガードネクタイ地、エコ仕様
品番	NA-300
混率	たて ポリエステル100%、55dtex(±10%) よこ ポリエステル90%(エコ糸)、165dtex(±10%)、アクリル10%、82dtex(±10%)
密度	たて 345本以上/3.8cm間 よこ 160本以上/3.8cm間
組織	レップ地合又は杉綾
色柄	別紙図のとおり 紺色(幅23mm)、白色(幅2mm)、オレンジ色(幅0.5mm)

(2)裏地

素材名	ネクタイ用裏地
混率	アセテート100%
色柄	黒

(3)芯地

素材名	ネクタイ用芯地
混率	ポリエステル100%
色柄	黒

(4)サイズ

大剣幅	約9.0cm(±0.3cm)
小剣幅	約4.0cm(±0.3cm)
全長	約140.0cm(±0.3cm)
ネーム	FIRE SERVICE

2 その他

繊維製品品質表示規程(令和3年消費者庁告示第6号)に定める方法等により、裏地部に小片札にて表示する。

別紙図



仕様書 新発田広域消防エンブレム



品名	新発田広域消防エンブレム		
素材	表面 ベース地	シリコン樹脂 人工皮革	1.混用率 2.性量
			アクリル繊維 39% ポリエステル繊維 58% ポリウレタン樹脂 3% 目付 260g/m ² ±10% 布厚 0.75mm ±10%
色	基布(ベース):紺, 月桂樹・枠・FIRRE DEPT.:金色、雪章:シルバー、 新発田広域消防(文字):オレンジ、基布(雪章枠内):オレンジ		
物性	耐光堅牢度(4級)	4級	JIS L-0842
	摩擦堅牢度	乾	4級
		湿	4級
	洗濯堅牢度	変	4級
		汚	4級
	ドライクリーニング 堅牢度	変	4級
		汚	4級
	水堅牢度	変	4級
		汚	4級
	貯蔵中昇華	変	4級
		汚	4級 (綿)
		汚	4級 (ポリエステル)
	汗堅牢度 酸性	変	4級
		汚	4級 (綿)
		汚	4級 (ポリエステル)
	汗堅牢度 アルカリ性	変	4級
		汚	4級 (綿)
		汚	4級 (ポリエステル)
仕様	裏面:面ファスナー		
寸法	A 71.5mm B 80.0mm	ABともに許容量±0.5mm とする	

・構造

彫刻金型に熱硬化性シリコン樹脂を充填し、周辺の不必要樹脂を掻き取り、その上に表面生地を置き熱板で押圧して硬化接着を行う。

・仕上げ

外形の抜き加工をする。

制服ベルト 特記仕様書

1 仕様

(1) ベルトは合繊繊維とし、銀色前金具の中央には消防紋章を付ける。

(2) 形状及び寸法は別図のとおりとする。

(3) バックル

ローラーバックル式 32mm用

メッキ : クロームメッキ

き章 : 署

(4) 帯

「糸」

メーカー : ユニチカ

番手 : 1880T

横糸 : 1880T 14本/cm

縦糸 : 平二重織 コール織

芯 : 1880T 60本

幅 : 32mm

染色 : 連続染色 4級以上

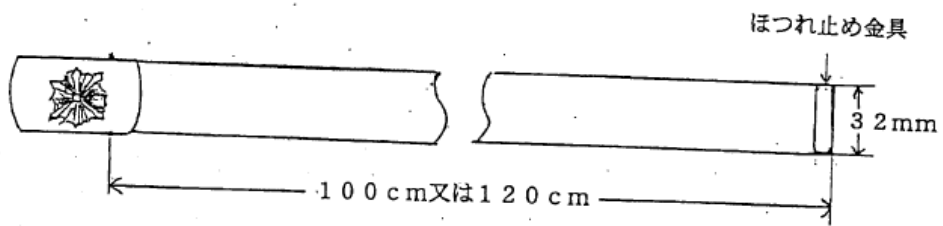
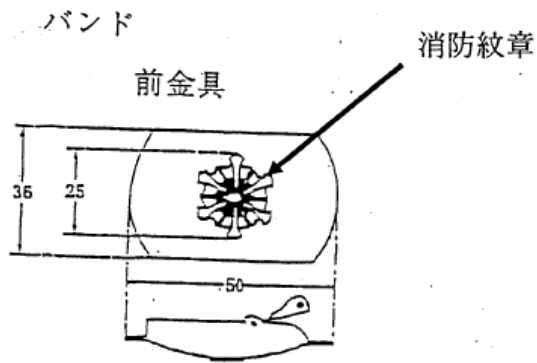
色合い : 濃紺

(5) 寸法構成

普通 : 100cm

長尺 : 120cm

別図



盛夏服ベルト 特記仕様書

1 仕様

(1) ベルトは合繊維とし、銀色前金具の中央には消防紋章を付ける。

(2) 形状及び寸法は別図のとおりとする。

(3) バックル

ローラーバックル式 32mm用

メッキ : クロームメッキ

き章 : 署

(4) 帯

「糸」

メーカー : ユニチカ

番手 : 1880T

横糸 : 1880T 14本/cm

縦糸 : 平二重織 コール織

芯 : 1880T 60本

幅 : 32mm

染色 : 連続染色 4級以上

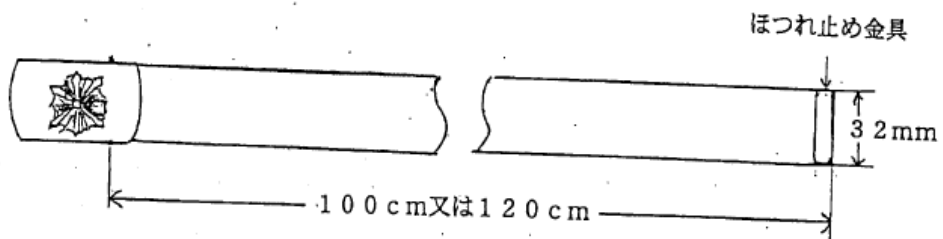
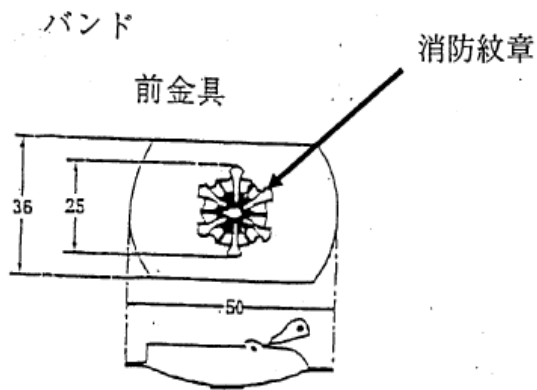
色合い : PB

(5) 寸法構成

普通 : 100cm

長尺 : 120cm

別図



活動服ベルト 特記仕様書

1 仕様

(1) ベルトは合繊繊維とし、銀色前金具の中央には消防紋章を付ける。

(2) 形状及び寸法は別図のとおりとする。

(3) バックル

ローラーバックル式 32mm用

メッキ : クロームメッキ

記章 : 署

(4) 帯

「糸」

メーカー : ユニチカ

番手 : 1880T

横糸 : 1880T 14本/cm

縦糸 : 平二重織 コール織

芯 : 1880T 60本

幅 : 32mm

染色 : 連続染色 4級以上

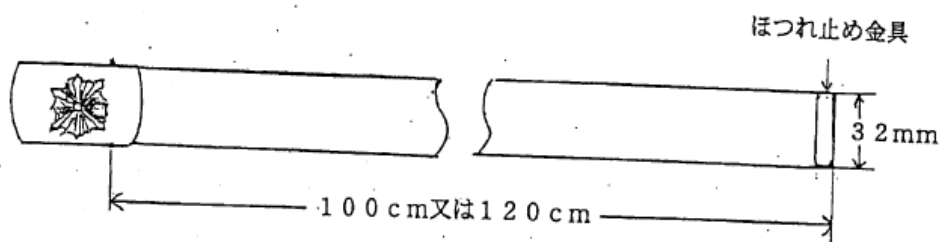
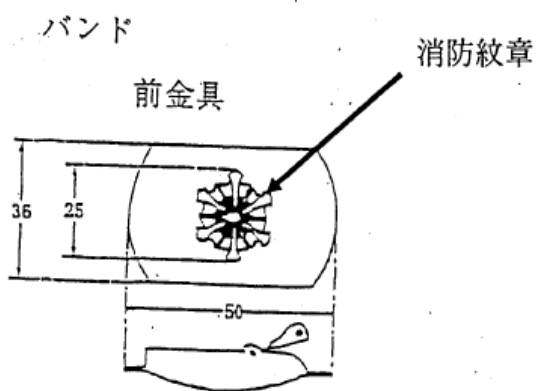
色合い : 中紺

(5) 寸法構成

普通 : 100cm

長尺 : 120cm

別図



救助服ベルト 特記仕様書

1 仕様

(1) バックル

素材 : 鉄 メッキ ニッケル
方式 : 2本止め 取り外し式
鳩目 : 5個×2列 メッキ ニッケル
サルカン : 同色ナイロン製

(2) 帯

素材 : ナイロン100%
帯幅 : 38mm
帯厚 : 2.5mm
織組織 : 平二重織
経糸 : 地糸 1680D 154本
: 耳糸 840D 2本
: 芯糸 1680D 86本
: カラミ糸 1680D 18本
経糸 : 1680D 10.6本/cm
帯先 : 高周波 半丸カット
色合い : 黒色

(3) 寸法構成

普通 : 100cm 長尺 : 120cm